

ひまわり



谷山 新次 名誉院長

長谷川 奉延 新院長



【病院理念】

やさしく良質な医療を患者様に提供する地域密着型医療を目指します。

【基本方針】

1. 医の倫理に基づき、全ての患者様に誠意を持って、最善の医療を公平に行います。
2. 患者様中心のやさしく良質な医療、安全で安心できる医療を行い地域に信頼される優良病院を目指します。
3. 地域医療機関・他施設との連携を密接にして、救急医療、健康保持と疾病予防、高齢者福祉・介護の充実に努めます。
4. 患者様・ご家族との信頼に基づき、情報の説明・納得・同意、守秘義務、接遇の向上など、人権を尊重した医療を提供します。
5. 最新の医療知識と高度な医療技術の習得のため、職員の教育と研修を積極的に行うように努力します。



新院長就任ご挨拶

病院長

長谷川 奉延

2025年4月1日付けで医療法人社団葵会 柏たなか病院の病院長に就任した長谷川奉延（はせがわとものぶ）より挨拶をさせていただきます。

柏たなか病院は2015年11月1日に開院しました。まもなく10周年を迎えます。病院の理念である「やさしく良質な医療を患者様に提供する地域密着型病院を目指します」のもと、地域をトータルケアする医療を提供しています。診療科は、内科、呼吸器内科、循環器内科、神経内科、糖尿病・内分泌内科、人工透析内科、外科、消化器外科、肛門外科、小児科、婦人科、皮膚科、脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線科、麻酔科、救急科、リハビリテーション科から構成されます。入院病床数は512床で、急性期病棟はもちろん、ステージに合わせた病棟を提供しています。すなわち、医療的な全身管理を行う障害者病棟、急性期の治療を終えた後もなお医療の必要性が高い患者様のための療養病棟、長期にわたり療養が必要な患者様のための特殊疾患病棟、すべて個室で患者様の“第2の家”でありたい緩和病棟、患者様の日常生活の自立を目標とする回復期リハビリテーション病棟です。さらに、2025年1月20日から新棟建設工事に着手いたしました。2026年夏に開設予定で、総病床数は736床となります。本工事に伴い、騒音、振動、通行制限、駐車場利用制限などでご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。

この場を借りまして2点お願いをさせていただきます。第1に患者様・ご家族、また地域の皆様におかれましては、柏たなか病院に対する忌憚のないご意見、ご希望をぜひお寄せいただきますようお願いいたします。より質の高い医療に反映させていただきたいと考えております。第2に医療関係者の皆様には、外来受診・転入院の患者様のご紹介・ご相談などございましたら、地域医療連携室にご一報をお願いいたします。柏たなか病院は地域医療機関の皆様との連携を強化したいと考えております。

全職員が一丸となり、やさしく良質な医療を患者様に提供する地域密着型病院を実現します。何卒よろしく申し上げます。

最終学歴

弘前大学 医学部



略歴

慶應義塾大学医学部小児科学教室
都立清瀬小児病院
スタンフォード大学小児内分泌科
慶應義塾大学医学部助手(医学部小児科学)
デューク大学内分代謝内科
テキサス大学内分分泌代謝内科
慶應義塾大学医学部小児科学教室専任講師
慶應義塾大学医学部小児科学教室助教授
慶應義塾大学医学部小児科学教室准教授
慶應義塾大学医学部小児科学教室教授
慶應義塾大学病院 副病院長
慶應義塾大学病院性分化(DSD)センター センター長
慶應義塾大学病院臨床研究監理センター センター長
慶應義塾大学病院臨床研究推進センター センター長
慶應義塾大学 名誉教授

所属学会

日本小児科学会
日本小児保健協会
日本内分泌学会
日本小児内分泌学会
日本生殖内分泌学会
日本ステロイドホルモン学会
日本甲状腺学会
日本先天代謝異常学会
日本小児泌尿器学会
日本人類遺伝学会
日本小児遺伝学会
日本医療安全学会
The Endocrine Society
The European Society for Paediatric Endocrinology
Asia Pacific Paediatric Endocrine Society

資格

日本小児科学会専門医・指導医
日本内分泌学会内分代謝科専門医・指導医(小児科)
日本人類遺伝学会・日本遺伝カウンセリング学会臨床遺伝専門医・指導医
日本人類遺伝学会臨床細胞遺伝学認定士・指導士
厚生労働省臨床研修指導医
難病指定医
日本病院会医療安全管理者
社会保障審議会臨時委員

専門分野

小児内分泌学
臨床遺伝学



柏たなか病院 医局 2025



2021年より医局長を拝命致しております清水と申します。

当院の医局ですが、いわゆる学閥というものがなく様々な専門性を持った医師たちが在籍しています。専門性を保持しつつ、診療科にとらわれずお互いに相談し合いながら外来診療、入院患者様の診療を行っています。

さらに外来診療や救急診療に関しましては東京慈恵会医科大学、昭和医科大学、慶應大学の先生方に応援を頂いています。
整形外科に関しては、以前より東京科学大学(以前の東京医科歯科大学)、日本大学から応援を頂いておりましたが、今年度より帝京大学からも応援を頂くこととなり、少しでも外来混雑の緩和、待ち時間の短縮につながれば幸いです。



医局長
整形外科部長
清水 大 医師
(しみず だい)

当院は現在512床ですが、224床の新棟増築工事が始まっています。
工事中はご不便をおかけすることもあると思いますが診療に支障が出ないように留意していきます。

葵会の理念

私たち葵会グループは「治す」と「防ぐ」を高いレベルで両立し、健康な人生をトータルにケアしていく医療を目指します。

病院理念

やさしく良質な医療を患者様に提供する地域密着型医療を目指します。

基本方針

1. 医の倫理に基づき、全ての患者様に誠意を持って、最善の医療を公平に行います。
2. 患者様中心のやさしく良質な医療、安全で安心できる医療を行い地域に信頼される優良病院を目指します。
3. 地域医療機関、他施設との連携を密接にして、救急医療、健康保持と疾病予防、高齢者福祉・介護の充実に努めます。
4. 患者様・ご家族との信頼に基づき、情報の説明・納得・同意、守秘義務、接遇の向上など、人種を尊重した医療を提供します。
5. 最新の医療知識と高度な医療技術の習得のため、職員の教育と研修を積極的に行うように努力します。

これら理念を念頭におきまして

受診された方への医療の提供を迅速に行えるように、診療科や職種の垣根をまたいだ連携をとり、患者様やご家族の方の不安をなるべく軽減できるように努めてまいります。

また地域連携を通して近隣医療施設との連携も深めながら、地域に根差した総合病院として皆様に信頼される病院になれるよう、さらに当院の強みでもある急性期から慢性期治療、介護に至るまでの継続した診療を行えるように努めてまいります。



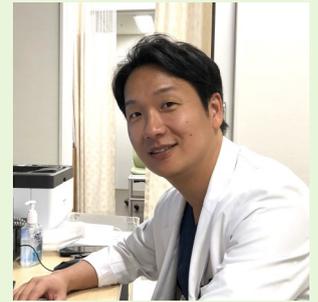
2025年4月より日本大学関連施設となり、柏たなか病院で勤務させて頂くことになった 藤井 亮太 と申します。

骨折などの外傷も治療いたしますが専門は下肢で特に人工股関節・人工膝関節置換術を専門としこれまで研鑽を積んで参りました。どちらの手術も患者さまの満足度を研究したデータでは80%以上の患者さまが満足されている、近年では確立した手術となっております。一方で人工膝関節置換術に関しては20%の患者さまがまだ満足いく結果になっていないという現状もあります。私はその20%を何とか改善できないものかと臨床と研究を続けており、数年前より患者さまの固有の下肢の形状を再現する手術法を取り入れ治療に臨んでおります。その結果、最近ではまだ100%には至らないものの90%近い満足度を患者さまからの評価で頂けてきております。

治療はまずは手術ではなくリハビリテーションや指導などの保存加療が大切です。そして、日々の診療の中で手術を受けたい患者さまはほとんどいません。その中で私は医療においては、とくに外科医は手術というものにはタイミングが重要であると考えております。常に自分の家族ならばどうするかという事を問いかけて必要な方にはしっかりと説明し、一緒に治していくということを信念に加療しております。

新しい病院での勤務となりますが変わらず日々の診療レベル向上のために積極的に学会などに参加し研鑽を積むように努めてまいります。今後も成長し、患者さまに還元できるように精進してまいります。これから地域の皆様に貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

整形外科



藤井 亮太 医師
(ふじいりょうた)

略歴

日本大学 医学部

日本大学医学部附属板橋病院
川口市立医療センター
総合東京病院
東松山市立市民病院 医長
日本大学病院 助教
野田総合病院 部長

資格

日本整形外科学会 専門医

専門分野

膝人工関節
股人工関節

Q1 医師を志したきっかけを教えてください。



A1 10歳の時に祖父が大腿骨骨折をし、それを契機に亡くなってしまい、そういった方の役に立ちたいと思ったのは鮮明に覚えております。

Q2 「整形外科」とは一言で。

A2 「直接的に生死に関わる科ではないですが、生きている時間を豊かにし、結果として健康寿命が伸ばすこともでき、また患者さまからも身をもって感謝していただける素晴らしい科だと思っております。これから人生100年時代とも言われておりますが、いかに自分の足で自分らしく生きる時間を持てるかは重要になってくると私自身は考えておりますので、これからも研鑽を積んで参りたいと考えております。

変形性膝関節症

手術治療という**選択**

整形外科
三嶋 信太郎 医師
(みしま しんたろう)



変形性膝関節症の手術治療について

変形性膝関節症は、膝の関節の軟骨がすり減ることで痛みや腫れ、動きにくさが出てくる病気です。進行すると、歩行が困難になったり、日常生活にも支障をきたすようになります。初期には薬やリハビリ、装具などの保存的な治療を行います。痛みが強く、日常生活に支障が出るようになった場合には、手術治療を検討します。

手術にはいくつかの種類がありますが、代表的なものとして以下の2つがあります。

1. 高位脛骨骨切り術（こういけいこつこつきりじゅつ）

これは、膝の内側や外側のどちらかに変形が偏っている場合に行われる手術で、膝の骨を一部切って角度を変えることで、体重がかかる場所を調整し、負担を減らす方法です。関節を温存できるため、比較的若い方や活動量の多い方に向いています。

高位脛骨骨切り術
術前 術後



2. 人工膝関節置換術 (TKA : Total Knee Arthroplasty)

関節の損傷が進行している場合に行う手術で、傷んだ軟骨や骨を取り除き、金属や樹脂でできた人工関節に置き換えます。関節全体を置き換える「全置換術」と、一部だけを置き換える「単顆置換術」があります。痛みの軽減や機能回復に大きな効果が期待でき、多くの患者さんが術後に日常生活を快適に過ごせるようになります。

最近では、人工膝関節置換術の中でも「キネマティックアライメント法 (KA法)」という新しい手術手技が注目されています。これは、従来のように機械的にまっすぐな脚のラインを目指すのではなく、**もともとの患者さん自身の自然な膝の動き(関節の軸)を再現するように人工関節を設置する方法**です。

この方法により、術後の膝の動きがよりスムーズで、**違和感が少なく、自然な感覚が得られる**と言われています。また、術後早期からの回復が期待できる場合もあり、当院でもこの方法を導入しています。

ただし、全ての患者さんに適応できるわけではなく、膝の変形の程度や骨の状態、筋肉のバランスなどを評価し、適切な手技を選ぶ必要があります。

手術後はリハビリがとても重要です。早期からのリハビリにより、関節の動きや筋力を取り戻し、スムーズな回復を目指します。多くの方が、手術から数週間で杖を使って歩けるようになり、退院可能です。しかし当院は回復期リハビリテーション病棟があるため希望がある方は数か月ゆっくりリハビリしてから退院という選択も可能です。

不安な点や疑問があれば、遠慮なくご相談ください。一緒により良い治療法を考えていきましょう。

人工膝関節置換術
術前 術後



リハビリテーション すべては患者様のために



理学療法士ってどんな仕事なの？

2025年4月現在、当院リハビリテーション部には合計134名の療法士が在籍しており、その内訳は理学療法士(PT):84名、作業療法士(OT):32名、言語聴覚士(ST):18名です。

今回は最も多く在籍している理学療法士の役割についてご紹介いたします。理学療法士を一言でいうならば動作の専門家です。寝返る、起き上がる、立ち上がる、歩くなどの日常生活を行う上で基本となる動作の改善を目指します。関節可動域の拡大、筋力強化、麻痺の回復、痛みの軽減など運動機能に直接働きかける治療法から、動作練習、歩行練習などの能力向上を目指す治療法まで、動作改善に必要な技術を用いて、患者様の日常生活自立を目指します。

理学療法士は国家資格であり、免許を持った人でなければ名乗ることができません。理学療法士免許を取得した後は、主に病院、クリニック、介護保険関連施設等で働いています。近年は、高齢者の介護予防、フレイル予防、健康増進、メタボリックシンドロームなどの生活習慣病に対する指導、スポーツ現場、産業分野など活躍の場が広がっています。当院でも入院病棟患者様だけでなく外来患者様や1階通所リハビリテーション利用者様に対して理学療法(リハビリテーション)を提供しています。



■ リハビリテーション部職種内訳



■ 理学療法士男女比



病棟より

Q1 5B病棟の業務はどういったものですか。

A1 5B病棟は45床の整形外科・形成外科病棟になります。主な整形外科疾患は骨折、変形性関節症、半月板・前十字靭帯損傷など、形成外科では皮膚悪性腫瘍、脂肪腫などの手術目的の方を対象としています。看護師19名・助手8名・クラーク1名、医師・リハビリ・医療相談員・薬剤師など多職種で協力して医療を行っています。

毎月テーマを決めて勉強会を実施し、医療の質・知識向上に努めています。

5B病棟

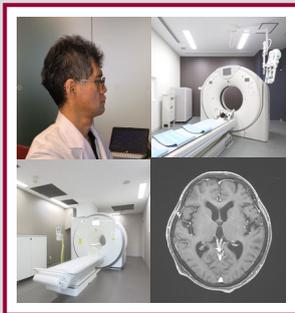


Q2 患者様の回復を実感するときはいつですか。

A2 手術を終え、2-3週間で予定通り退院される時や術後、痛みなどでなかなかリハビリや離床が進まなかった方が歩いて退院される時に実感します。

Q3 5B病棟のチームスローガンを教えてください。

A3 すべての人の心に寄り添い、安心・安全な医療を提供いたします。



コラム 「CT」

画像診断部長

青山 俊也 医師
(あおやま としや)

画像診断部

Column

CTとはコンピュータX線断層撮影の略で、コンピュータを利用したX線CTのことです。Hounsfield氏が1972年に開発しました。当時は、初めて断層撮影を得るのに画像1枚あたり5分以上かかっていた。身体の中の組織の吸収係数の違いを初めて識別した画像として、画期的な発明でした。CT技術は日々進化し、今では冠動脈CTなどの高速撮影、低線量CTが日常診療で用いられています。

CTとは体内の血管や臓器、病変を可視化する技術です。腫瘍、外傷、出血、梗塞、炎症、骨折などの状態を詳細に評価するために使用されます。10分程度の撮影で数百枚の断面像が得られ、必要に応じて3D再構成も可能です。造影剤を使用することで、血管、腫瘍、臓器のコントラストが向上し、より詳細な画像が撮影されます。造影剤を投与する場合は副作用が出ることがあり、糖尿病薬などの内服する方や、心臓、肝臓、腎臓に障害をもっている方は注意が必要です。

CT検査はX線を使用するため、被爆のリスクがあり、妊娠初期の女性などは注意が必要です。当院では線量管理システムを用いて適切な被爆管理に努めています。

今後も放射線科一丸となつて的確な画像を臨床医に提供していきたいと思ひます。皆様が安心して検査を受けていただけるように精進してまいります。

栄養科
食のレタ

パッタイ風 焼きうどん



パッタイとは、米粉で作った麺と具材を、ナンプラー、オイスターソースなどのアジア料理独特の調味料で甘酢っぱく味付けしたタイ風の焼きそばです。「パッ」とは炒める、「タイ」は国名であるタイランドの意味です。タイ現地では、食堂、屋台の定番料理で、多くの人に親しまれています。

今回は行事食で提供いたしましたうどんを使用したアレンジメニューをご紹介します。是非皆さんも一度試してみてください。



献立

パッタイ風焼きうどん
ホタテと厚揚げのチリクラブ風
切干し大根のソムナムサラダ
パインゼリー

材料 (1人分)

- ・冷凍うどん250g
- ・ごま油3g
- ・豚肩スライス50g
- ・もやし15g
- ・ニラ10g
- ・人参10g

- (A) [オイスターソース13g
はちみつ2g
・錦糸卵10g
・小えび(乾)3g

作り方

- ①ニラを3cmに切る。人参を短冊切りにする。
- ②豚肉、小えびをごま油で炒める。もやし、ニラ、人参を加え人参がしんなりするまで炒める。
- ③別の鍋でうどんを茹でる。
- ④②のフライパンに茹でた麺を入れ、(A)を加え、全体的に炒め合わせる。
- ⑤皿に盛り付け、錦糸卵を飾る。

成分値

エネルギー480kcal たんぱく質20.3g 脂質13.1g 塩分2.1g

